

落葉 (1966)

ЛИСТОПАД

メディア 映画

ジャンル ドラマ 青春

製作国 グルジア

色彩 B&W

時間 96分

初公開日 1982/08

公開情報 日本海

【解説】

「田園詩」のイオセリアーニの、ブレッソンをよりナイーブにしたような純粋な映像の感触に驚嘆しながら、一癖ある物語をそう意識せず楽しんでしまった。ワイン工場の技師に揃って合格した化学科卒の二人の青年。一人は体制順応型だが、一人はヤワな見かけによらず硬骨漢で、同じ職場の恋人をめぐる争い（彼女に横恋慕の職人がそのアパートの前で、訪ねてくる男友達にいちいち難クセをつける場面がおかしい）などには及び腰だが、製品の味を決める諮問会では断固、品質を落とさない自説を主張。やがて、頑固な現場の理解も得ていく。その姿勢はまるでヒロイックでなく、演出も淡々としたものだが、だからこそ実感が籠もり、この茫洋とした青年（R・ゲオルゴビアーニ）がすっかり好きになった次第。イオセリアーニの作品には何か特別なものがある。

【クレジット】

監督 オタル・イオセリアーニ Otar Iosseliani

脚本 A・チチナーゼ

撮影 A・マイスラーゼ

音楽 N・イオセリアーニ

出演 ラマーズ・ギオルゴビアーニ Ramaz Giorgobiani

マリーナ・カルツィワーゼ